

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
慶應義塾の教育研究につきましては、平素より一方ならぬご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、このたびは 慶應義塾奨学基金 として、
金 壱千貳百拾九万百四拾壱 円のご寄付を賜りました。
特段のご厚志を戴き、光栄と存じ有り難く厚く御礼申し上げます。

貴社から賜りましたご芳志は、ご寄付の趣旨に沿い
ご厚恩にたがわぬよう、義塾学事振興のため有効に使わ
せていただき、ご期待にお応えする所存でございます。

慶應義塾は、二十一世紀社会を先導する学塾を目指し
て参ります。何卒、末長くご支援を賜りますようお願いい
申し上げます。

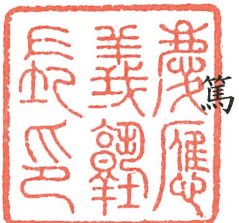
末筆ながら、貴社の一層のご発展をお祈り申し上げ、
先ずは右、略儀ながら書中をもって御礼申し上げます。

敬 白

平成二十二年二月二日

慶應義塾

塾長 清 家



株式会社慶應学術事業会

代表取締役社長 茂木 愛一郎 様